

平成28年度環境マネジメントシステム数値目標達成状況(公共施設における数値目標)

資料2

目的	項目	平成28年度目標	平成28年度目標値		平成28年度実績値			目標達成率	評価	備考
			削減目標	削減実数	削減実数					
					削減実数	二酸化炭素換算(t-CO ₂)				
地球温暖化の防止	二酸化炭素排出量の削減	市の事務・事業から排出される二酸化炭素排出量の総量を2010(平成22)年度比で18.6%以上削減する。(1,396t-CO ₂ 相当)	-18.6%	1,396t-CO ₂	-13.6%	1,021t-CO ₂	1,021	73.1%	△	・新施設の開設によるエネルギー使用量の増、設備の劣化・性能不良等が大きく影響した。
	電気	電気使用量を2010(平成22)年度比で18.8%以上削減する。(2,834千kWh相当)	-18.8%	2,834千kWh	-13.1%	1,978千kWh	702	69.8%	△	・南こども園の開園。 ・生涯学習施設等での空調設備の性能不良、開館日の増。 ・高温の日が多く、空調設備の稼働増。
	ガソリン	ガソリン使用量を2010(平成22)年度比で16.0%以上削減する。(12,421ℓ相当)	-16.0%	12,421 ℓ	-26.5%	20,535 ℓ	48	165.3%	◎	古くなった公用車の入替の際、環境に配慮した入替を行っている(ハイブリッド車、軽自動車、電気自動車)
	軽油	軽油使用量を2010(平成22)年度比で60.0%以上削減する。(37,576ℓ相当)	-60.0%	37,576 ℓ	-69.0%	43,191 ℓ	112	114.9%	◎	特に大きな変動はなかった
	都市ガス	都市ガス使用量を2010(平成22)年度比で21.0%以上削減する。(52,181kg相当)	-21.0%	52,181kg	-5.2%	13,001kg	42	24.9%	×	・生涯学習施設の空調設備が劣化し性能不良。 ・高温の日が多く、空調設備の稼働増。
	重油	重油使用量を2010(平成22)年度比で10.0%以上削減する。(29,640ℓ)	-10.0%	29,640 ℓ	-21.9%	62,650 ℓ	170	211.4%	◎	特に大きな変動はなかった
	灯油	灯油使用量を2010(平成22)年度比で25.6%以上削減する。(7,724ℓ)	-25.6%	7,724 ℓ	-20.0%	6,028 ℓ	15	78.0%	△	一部施設で用量増となったが、その他の施設では大きな変動はなかった
	LPG	LPG使用量を2010(平成22)年度比で増加させない。 ※2010(平成22)年度実績:52t	—	—	43.1%	▲22.357 t	▲67	143.0%	×	山麓公園浴場の設備拡充による使用量の増加。
循環型社会の構築	紙類使用量	OA用紙の使用量を2015(平成27)年度比で1.8%以上削減する。(2014(平成26)年度比で増加させない)(1,098kg相当)	-1.8%	1,098 kg	7.2%	▲4,309 kg	—	-392.4%	×	・複数の課で用量が増加したため(新規事業、生徒数の増加等) ・自前での印刷の増。 ・市民向けイベントや啓発など新たな発信の機会が増えている。
	ごみ排出量	ごみの排出量を2009(平成21)年度比で50.0%以上削減する。(39,947kg相当)	-50.0%	39,947 kg	-45.5%	36,354kg	—	91.0%	○	ごみ半減プランでは、平成32年度50%削減を目標としている。
健全な水循環	水使用量	水使用量を2015(平成27)年度比で増加させない。(2015(平成27)年度実績:254,944m ³)	—	—	-7.2%	18,232 m ³	—	92.8%	○	

「増加させない」目標に対する評価

評価区分	4段階評価
110%以上	◎
90~110%未満	○
60~90%未満	△
60%未満	×

評価区分	4段階評価
105%以上	×
100.1~105%未満	△
90~100%以下	○
90%未満	◎